

## 臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

**研究課題名：**保険適用化における凍結胚数制限は凍結胚保管管理や治療成績に影響するか

**研究責任者：**星田 汐美

**研究目的と意義：** 2022年4月より保険診療が適用され、不妊患者の多くが保険診療を利用してARTを行っている。当院ではこれまでに、保険診療適用化による治療費の自己負担軽減や回数制限の影響により低グレード胚盤胞は胚移植行わず保管終了となる割合が増加した（2025、受精着床学会）ことから、胚の凍結条件を原則良好胚のみにする方針に変更を行った。そこで、凍結条件を変更したことによる凍結胚保管状況や治療成績への影響について検討を行った。

**研究方法：** 2024年4月より、患者にIC行い原則として凍結条件を良好胚盤胞のみ凍結行う方針に変更した。凍結制限前と凍結制限後での胚の凍結管理状況および胚移植の結果から凍結胚保管状況や治療成績への影響について検討を行った。

**対象となる患者様：** 当院で採卵し2022年4月から2025年8月までに保険採卵で胚盤胞凍結行った6157個の凍結胚。および、当院で第一子希望し2022年4月～2025年7月の期間に採卵および胚凍結を行ったのち胚移植を行った761周期。

**発表学会（日時）：** 第67回 日本卵子学会学術集会（2026年6月6-7日）

**個人情報の取り扱い：** 本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含まれておりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2026年5月5日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

**研究番号：**2026-0002

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 [tawara-ivf@i.softbank.jp](mailto:tawara-ivf@i.softbank.jp)

以上